

2年生の今

3学年合同のボーリングレクリエーションでは学年を超えての交流ができて、とても楽しい時間になりました。

ストライクやスペアが出たときには一緒に喜び合って、失敗しても励まし合うことで仲が深まりました。

普段はあまり話す機会が少ない人とも自然に会話ができて、3学年合同ならではの良さを感じました。

協力し合いながら盛り上がることで、思い出に残る行事となりました。

「3学年合同レクリエーション」



井出 芽衣

約十カ月間の臨床実習の日々は想像もつかず率直に言うところ不安な気持ちでいっぱいです。

ですが、この機会を無駄にせずに歯科衛生士としてのあり方や、患者さんとの対話、様々な技術等を実際の現場で学び吸収して、自身のさらなる成長に繋がれたらいいなと思っています。

もちろん、初めは慣れないことばかりで失敗も多々あると思います。それでも挫けず、常に緊張感と向上心をもって行動したいと思っています。

「臨床実習に向けて」



福嶋 梨乃

校内実習を終えて、これまで授業で学んできた知識を実際に技術として活用することの大切さを強く実感しました。

声掛けなど頭では理解していても実際に行うと難しく改めて自分の未熟さを感じる場面も多くありました。

しかし、その分先生方からのご指導や仲間との協力を通して学びを深めることができ、自分の成長を少しずつ実感できました。

今回の経験を今後の臨床実習にしっかりと活かして、技術と知識の両方を磨き、歯科衛生士として成長できるよう努力していきたいです。

「校内実習を終えて」



梅崎 心桜

「1年生～2年生への心境変化」



穴井 未来

1年生の頃は、勉強や実習に不安を感じることも多く、基礎を身につけることで精一杯でした。

2年生になってからは学んだ知識を臨床に結びつけて考える機会が増えて、より専門的な内容に興味を持つようになりました。

更に責任感も芽生えて将来歯科衛生士として患者さんに寄り添う姿を意識するようになったと思います。

1年生の今

「ひとり暮らしとの両立」



平山 未理

3年生になると国試の勉強もするようになり大変になることもあると思いますが、これからも頑張っていけます。

家族が多く賑やかな家庭で育ったため、帰宅しても一人という状況はとても心細く、ホームシックになりました。

しかし、学校に慣れて友達ができ励まされたことで乗り越えることができました。今では、自分のペースをつかんで家事と学業の両立にも少しずつ自信が持てるようになりました。

「1・2年合同実習」



江藤 心優

合同実習では、2年生の先輩方の技術や患者さんへの対応の仕方を直接見たり、学べたりできとても勉強になりました。

器具の扱い方や声掛けの仕方など、1年生の授業だけでは学びきれない実践的な部分を学ぶことができました。

今後は自分も先輩方のように授業だけではなく実習にも力を入れ、努力しようという気持ちが強まりました。

初めて実際にユニットが使われた実習で少し緊張しましたが、多くのことを学ぶことができ、良い経験になりました。

「社会人からの入学」



近藤 愛美

社会人からの入学ということで、入学前は勉強についていけないのか、家庭や子育てとの両立ができるのか、とても不安に感じていました。

しかし、新しいことを一から学ぶ毎日はとても新鮮で、勉強に関する不安も先生方の理解や同じ目標に向かって勉強をしている仲間と過ごす中で悩んでいたことも徐々に解消されていきました。

国家資格を取得するという事は、本当に大変だと思います。それでも年齢に関係なく自分の夢に向かって一歩踏み出して入学をして本当に良かったです。

「学校生活について」



熊谷 りせ

入学したばかりの頃は同じ高校の人を知っている人もいなくて不安なところばかりでした。でもクラスのみんながフレンドリーで話しやすいおかげで環境に慣れることができ、たくさん友達もできました。今では、友達と話しながらかつお弁当を食べるのが楽しみです。

勉強の面では難しい科目もあるけど、友達同士で教え合ったりしながらテストに向けて日々の勉強を頑張っています。

今後、国家試験に合格できるように今のうちからクラスの友達と切磋琢磨しながら頑張っていきたいです。